



高峰中だより

令和5年度10月号

文責：校長 田中

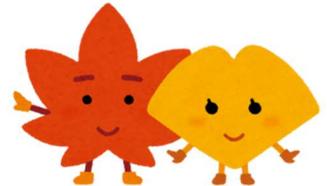
《学校教育目標》 「夢を語って夢を追う児童生徒の育成」

キーワード：「継続」「挑戦」「進化」

《学校スローガン》 「志、立てて、学んで、夢発見！」



「ちいさい秋」をみつけてみよう！



朝夕すっかり涼しくなり、1ヶ月前の残暑に比べれば、かなり過ごしやすくなりました。

『だ～れかさんが、だ～れかさんが、・・・ちいさい秋、ちいさい秋、ちいさい秋、みつけた』という歌がふとラジオから流れてきました。みなさんも、ご存じだと思います。寂しげなメロディと伴奏で、夏の明るい空や空気とは少し違う雰囲気を感じさせてくれます。

昔の人が詠んだ和歌には、次のようなものもあります。

『秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ 驚かれぬる』 藤原敏行〈古今和歌集〉
この和歌は、「秋が来た、とはっきり目に見えたわけではないけれど、夏とは違う風を感じて驚いた」という意味だそうです。

みなさんは「気配」という言葉を知っているかもしれません。ほんの僅かな風の違いに、季節の変化を感じたということです。風の向きや強さ、香り・・・作者は、そんなものを感じたのでしょう。

私たちが住んでいる日本には、春・夏・秋・冬の4つの季節があります。昔から日本人は、木や葉っぱの色、花の香り、虫の声などの変化を敏感に受け止め、歌や詩、絵、そして俳句等に表して楽しんできました。これこそ、素晴らしい「芸術」でないでしょうか

気持ちの良い季節、今こそ五感で秋を感じ、様々な「芸術」を楽しんでみてください。それができるこの日本の自然の美しさに感謝しながら・・・。



日本の秋が大好きな、英語指導助手のマリア先生に聞いてみました！

秋は、寒くなっていくけれど、紅葉の赤や黄金色が、まるで火のように、自然を温かくしてくれます。
イギリスにいた頃は、740年続く Hull Fair(ハルフェア)は、毎年10月にイギリスのハルで開催されるヨーロッパ最大の旅行型遊園地)を楽しみにしていました。

今、私がいる日本で、唐津くんちや佐賀バルーンフェスティバルがあります。また、秋は芋、栗、かぼちゃ、リンゴ、のような秋の食べ物も美味しいです。
私にとって、秋は1年で1番好きな時期であり、ここ日本で 秋の自然、食べ物やお祭りを楽しめることが特別に思えます。



学校玄関前の紅葉と共にパチリ📷

